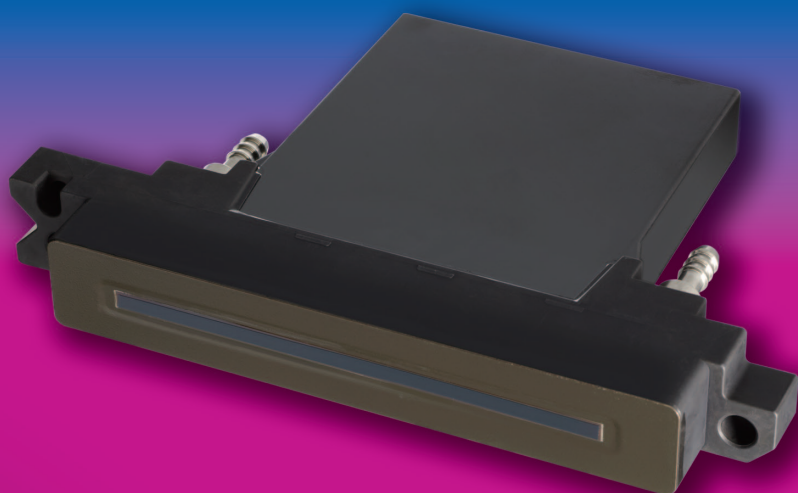


KONICA MINOLTA

インクジェット プリントヘッド

KM1024

消費電力を約50%低減した産業用、広幅インクジェットヘッド



さまざま産業用途で、高い生産性、高信頼性、高品質、省エネを実現。

1024
ノズル数

360
dpi

14pl
インク液滴量

72
mm
印字幅

最大
8階調

溶剤
インク

UV
インク



The essentials of imaging

1024個の多ノズル、ヘッド印字幅72mmの広幅化により、大幅に生産性を向上。

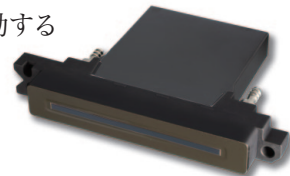
現行の『KM512』インクジェットヘッドに対して、ノズル数を2倍に増やし、高密度化することで、印字幅を72mmの広幅化を実現しました。

この広幅化により、大幅に生産性が向上しますので、より広幅が必要な産業用印刷機(大判プリンタ、ラベル印刷機等)への搭載に向いています。またヘッド搭載数が少なくすみますので、設計作業、位置調整作業等を軽減します。

低電気容量のアクチュエーターの開発により、従来品に比べ、1/2の消費電力。

オンデマンドピエゾ方式のインクジェットヘッドは、他のインクジェットヘッドに比べ、低電圧で駆動するヘッド構造ですから、省エネです。さらに、『KM1024』は、新アクチュエーターの開発により、『KM512』インクジェットヘッドと比較して、約50%(*)消費電力を低減しました。

地球環境への配慮を一層高めたインクジェットヘッドです。 *1ノズルあたりの消費電力の比較。



新開発ICの搭載により、360dpi x 360dpi で最大8階調の印字が可能。豊かな色調、高精細化を実現。

最大8階調で、印字することができる、グレースケール機能を搭載。

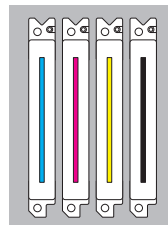
写真やグラフィックなど、より豊かな階調表現や高精細な画質が求められる用途にも、対応します。

スリムな筐体のため、ヘッド搭載部およびプリントシステムのコンパクト設計が可能。

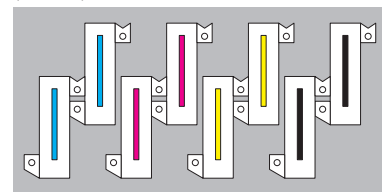
『KM512』インクジェットヘッドに比較して、ノズル部の厚みをスリム化しました。その結果、ヘッド搭載部のコンパクト設計が可能となり、最終的な印刷機(プリント装置)の小型化を可能とします。

■ ヘッドを4色搭載した場合のスペース比較(イメージ)

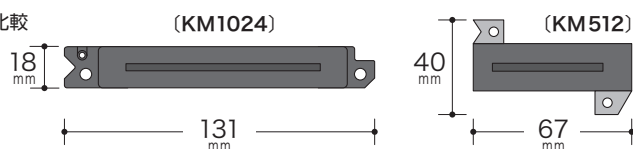
(KM1024)



(KM512)



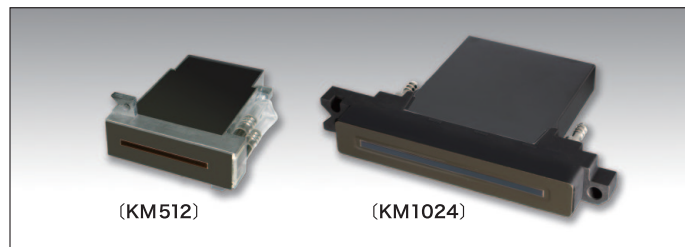
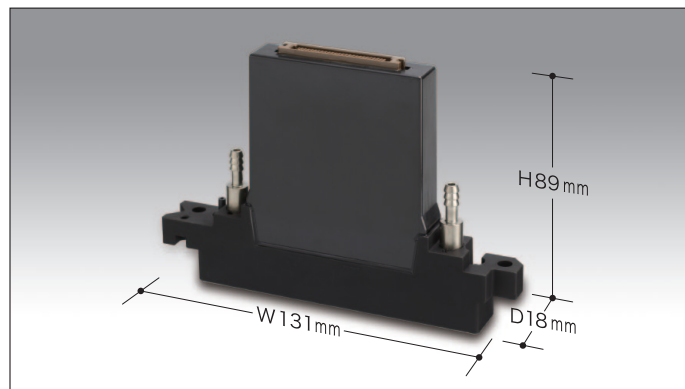
■ ノズル部比較



各種産業用インクに対応。ヒーター付をラインアップ。

各種インク(溶剤インク、UVインク、オイルインク)に対応。

KM1024MHBは、ヒーターを内蔵していますので、UVインクのような高粘度インクでも使用することができます。



■ 主な仕様

製品名称	KM1024MNB	KM1024MHB
駆動方式	オンデマンドピエゾ方式	
解像度	180dpi x 2列=360dpi	
ノズル数	512ノズル x 2列=1024ノズル	
ノズル間隔	70.5μm (141μm 2列)	
インク液滴量	14pl	
最高駆動周波数	12.8 kHz	
印字幅	72mm	
寸法	W131mm x D18mm x H89mm	
重量	約140g	
グレースケール	最大8階調	
内蔵ヒーター		○
溶剤インク	○	
UVインク		○
油性インク	○	

*2010年1月現在の仕様です。上記仕様は、予告なく変更する場合があります。

コニカミノルタ IJ株式会社

〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地

Tel: 042-589-3701 Fax: 042-589-3865

■ホームページアドレス: <http://konicaminolta.jp>

地球環境に配慮して、このカタログには、再生紙を使用しています。

H102T10B1